

## 公開講座 戦後70年企画

あたりまえに明日がくるわけではない。  
平和な明日は私たちがつくりたい。  
——卒業生がみた名古屋空襲  
おもいをつなぐ——

第二次世界大戦末期、日本では多くの都市で空襲の被害を受けました。それは女性や子ども、すべての人びとのしあわせや夢を奪う出来事でした。昭和20年6月9日の名古屋大空襲では至学館大学の前身である中京高等女学校の生徒31名と教員1名の尊い命が奪われました。昭和20年、本学の生徒であった卒業生らを講師にお迎えし、当時のお話を伺いながら、いま平和をつかっていくために私たちは何ができるのか、ともに考えていきましょう。



弟を焼く順番を待ちながら、悲しみに耐える少年。歯を食いしばるその唇には、血がにじんでいた。資料提供：戦争と平和の資料館 ピースあいち

# 2015 7. 16 (木)

12時40分～14時10分

◆場 所 至学館大学 12 講義室

◆講 師 小林貞子、伊藤滋子、国島幹名子、粕谷俣子、東谷まさ子、草川一枝 他

◆定 員 300名

◆問い合わせ 至学館大学同窓会事務局

TEL : 0562-46-6197 FAX : 0562-46-6704

E-mail : sgkcwu-k@sgk.ac.jp

当日は公共交通機関、JR 大府  
駅からのスクールバス  
( 11:40 発/12:00 発 )  
をご利用ください。

主 催：学校法人至学館伊達コミュニケーション研究所  
共 催：至学館大学同窓会 協 力：戦争と平和の資料館 ピースあいち  
至学館大学・至学館大学短期大学部 〒474-8651 大府市横根町名高山55  
電話：0562-46-1291 (代表)